

令和3年2月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和3年2月26日（金）午後3時30分～午後5時25分
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 2月定例会 次第

令和3年2月26日（金）午後3時30分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

2 1月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第13号 令和3年3月大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について

議案第14号 令和3年3月大野市議会定例会提出議案（当初予算案）について

議案第15号 大野市地場産学校給食推進事業補助金交付要綱、大野市学校補導連絡協議会補助金交付要綱の廃止について

議案第16号 本願清水イトヨの里運営協議会委員の選任について

5 付議事項

1) 大野市小中学校再編計画の改訂方針（案）について

資料1

2) 3月の行事予定について

資料2

・ 3月定例教育委員会 3月23日（火）午前10時30分～ 大会議室

6 その他

1) 2月の業務報告について

資料3

2) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 2 月定例会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員にお願いします。

【1 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】小中学校の再編と乾側小学校の統合について申し上げます。まず、学校再編について申し上げます。先般、学校再編検討委員会としての報告書を取りまとめていただいた。松木委員長をはじめ、委員各位に心から感謝申し上げます。今後は、その報告を基に、教育委員会として3月末までに、再編計画（案）を作成することとなる。教育委員会としても、定例会で十分協議した上で、「学校再編検討に向けた基本方針」や「大野市が目指す学校教育」を検討委員会に提示し、検討の俎上に載せていただいた。また、教育委員の皆さまにおいては、毎回検討委員会の傍聴を続け、検討過程を十分に把握いただいた。再編計画（案）の作成に当たっては、臨時会を含め、複数回協議を行い、慎重に進めていきたいと思う。よろしくお願いします。新年度には、小中学校や未就学児の保護者をはじめ、市民の皆さまに再編計画（案）の理解を深めていただくために説明会を開催し、3年度末には、現計画を改訂する予定である。学校再編という大きな課題への挑戦を通し、本市の教育のあるべき姿を市民全員で追い求めていきたいと考える。

次に、乾側小学校の先行再編について申し上げます。本年4月1日の下庄小学校との統合に向けて、地域の皆さま、保護者及び学校が協働して準備や諸課題

について、協議を行っていただいた。乾側小学校の歴史を振り返り永く記憶に留めるため、3月28日に教育委員会主催の大野市乾側小学校統合記念式典を開催する運びとなった。また、記念式典に引き続き、統合記念事業実行委員会が開催する記念碑除幕式や記念イベントなどが予定されている。乾側小学校の永い歴史の中で、これまで関わっていただいた全ての方々に心から敬意を表し感謝を申し上げる。

【議事】

【教育長】議案第16号は、個人情報を含む議案のため非公開とする。議案、審議内容は、3月下旬に個人情報を除いて市ホームページで公表する。

議案第13号 令和3年3月大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第13号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第13号については、提案どおり承認する。

議案第14号 令和3年3月大野市議会定例会提出議案（当初予算案）について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】先日、大野市で発見された化石の周知については、化石保全事業の中で行うのか。

【文化財課長】化石保全事業において、化石をテーマとした企画展を開催する。先日報道発表された化石については、県の恐竜博物館と共同で調査した結果なので、まず恐竜博物館で展示し、その後、大野市でも展示する予定で準備を進めている。化石保全事業は、化石の保護、保全、周知を含んでいる。

【松田委員】夏休み子どもチャレンジ教室について、内容と対象学年を教えてください。

【事務局長】夏休み期間中に、放課後子ども教室を開催している5地区の公民館を会場にして、小学校の児童を対象とした体験教室を開催する。小山地区、乾側地区、上庄地区、富田地区、阪谷地区の児童を対象とする。学年は全学年を対象とする。5日連続で開催し、会場は日替わりで各公民館を利用する。午前はALTが講師となって英語遊びを行い、午後はそれぞれの地区の方に講師をお願いし、各地区の伝統芸能体験などを行いたいと考えている。

【松田委員】私が関係していた団体で、毎年7月下旬に、小学3年生を対象にふるさとクラブという行事を実施している。そういった行事と日程が重ならない

ように調整してもらいたい。7月下旬はいろいろな行事が集中するので、子どもたちが参加したい行事に参加できるように配慮願いたい。

【審議監】村部の保護者から、「夏休み期間中は、放課後子ども教室が開設されないで子どもたちが寂しい思いをしている。夏休み期間中も子どもたちが一緒に遊べる機会を設けてほしい。」という要望があり、この事業を実施することとなった。松田委員からお話のあったふるさとクラブについては、午前中に開催してお昼には迎えにきてもらうことになっている。家庭によってはそれが難しい場合もあるので、子どもチャレンジ教室では、出勤前に子どもを公民館に送ってもらい、夕方、仕事が終わってから迎えに来てもらうということを考えている。多様なニーズがあるので、それぞれの事業でそれぞれの受け皿を作っていければと考えている。

【松田委員】児童館が設置されている地区の子どもは、子どもチャレンジ教室の対象とならないということか。

【審議監】そうである。児童館では、夏休み期間中も児童クラブを開設している。

【松田委員】阪谷では、地元の方が熱心で、夏休み期間中も子どもに来てもらって色々なことを実施している。そういった事業と連携して実施することは可能なのか。

【審議監】検討する。

【教育長】この他にも、夏休みの子どもの居場所づくりとして、BG塾や図書館の夏休み小学生宿題支援といった事業を実施している。子どもチャレンジ教室についても、夏休みの子どもの居場所づくりという大きな取り組みの中の一つと考えていただきたい。

【羽生委員】家庭育児応援手当支給事業について、予算額が本年度と比較して大きく増額されているが、本年度から始まった事業だからそのようになっているのか。

【事務局長】令和2年9月から実施している事業であり、令和2年度は約半年分の予算だったが、令和3年度は1年分の予算になるため大きく増額している。

【羽生委員】子育て世代には魅力的な事業だと思うので、多くの方にご利用いただけるように周知を徹底してもらいたい。

【松谷委員】COCONO アートプレイス管理運営経費の諸収入272千円とは、入館料のことか。

【生涯学習課長】使用料1,150千円が入館料である。諸収入は喫茶コーナーの電気代等である。

【松谷委員】使用料は本年度の実績から算定しているのか。

【生涯学習課長】本年度はコロナウイルス感染症の影響で来館者数が少ないので、その点も勘案して算定している。

【松谷委員】来館者を増やして収入も増やせるような取り組みをお願いします。

【生涯学習課長】来年度は、女性アーティストとコラボして何か面白い発信ができないかと考えている。

【教育長】議案第14号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第14号については、提案どおり承認する。

議案第15号 大野市地場産学校給食推進事業補助金交付要綱、大野市学校補導連絡協議会補助金交付要綱の廃止について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第15号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第15号については、提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 大野市小中学校再編計画の改訂方針(案)について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】和泉小学校を残すという検討結果になってよかったと思う。和泉中学校は統合という検討結果になったが、小学校と中学校の交流や地域とのつながりがなくならないよう丁寧な対応をお願いします。

校舎については、既存の校舎を使うということだが、現在、ほぼ全ての家庭で洋式トイレになっている。学校のトイレについても、しっかりと考えなければいけない。子どもたちの性格が多様化しており、1人になりたいときにトイレに行って落ち着きたいと思う子もいるかもしれない。そのような点にも配慮して校舎の整備を考えてもらいたい。

【羽生委員】学校再編検討委員会の会議は8回開催される予定だったが、議論が尽くされたということから7回で終了した。私としては、本当に議論が尽くされたのか疑問があるので確認したい。6回目の検討委員会で2つの大きな論点があったが会議の中では結論まで至っていなかったように感じた。

1点目は、和泉中学校の再編について、小中一貫を見据えて残してもよいのではないかという意見や、中部縦貫自動車道との関連を視野に入れたほうがよいのではないかという意見があった。その場で結論は出なかったと思うが、7回目の会議でも議論されないままに、統合で結論がまとまってしまったように感じた。全ての委員が納得して合意したのかという点が気になった。また、和泉地区からは要望書が提出されていた。

2点目は、校区の見直しについてである。学校再編に合わせて校区も見直した方がよいのではないかという意見が出されていたと思うが、今回の学校再編では校区の見直しは行わず、将来的な再編の中で検討していくということだ。まとまったということなのか。

【事務局長】校区の見直しについては、検討委員会の中でそのような意見が出され、審議監から「校区は長い時間をかけてでき上がっているものなので、今すぐに見直すことは難しい。」という説明を行い、検討委員の了解をいただいたと認識している。

【教育長】和泉中学校の再編に関する和泉地区の要望書については、中部縦貫自動車道が開通することによって、より前向きにという内容だった。

【審議監】検討委員会の会議でもお話ししたが、和泉小中学校は小中一貫校ではなく併設校である。特別な教育課程を組むことはできないが、小中で連携している。例えば、中学校の音楽の教員が小学校でも音楽の授業を行うとか、中学校の数学の教員が小学校の算数を教えるといったことを行っている。和泉保育所も併設しており、幼小中の連携は和泉地区の教育の素晴らしい点である。しかし、中学生は現在3人であり、中学生という大きく羽ばたく時期においては、幼小中の連携よりも中学校の統合という方向を検討委員会では選択されたのだと思う。

【教育長】中部縦貫自動車道が開通し、色々なことが確認できてからということ、令和6年度の統合を目指すということになっていると認識している。

【馬道委員】将来の再編について、中学校においては専門教科教員の配置が強く打ち出されているが、小学校の5、6年生においても教科担任制になるということなので、例えば、英語や理科の専門教員の配置ができるような学校規模が必要であるということを追加するとよいと思う。

また、小中学校再編計画（案）の説明会について、説明会の対象に教職員の記載がないので、教職員向けの説明会も実施するとよいと思う。

【教育長】再編計画（案）を作成していく中で検討していく。

【松田委員】検討委員会の中で、小学校も中学校も同じ時期に再編してはどうかという意見があった。同時期に再編をすると、教員の配置数が一気に減少するという観点から、中学校は令和6年度、小学校は令和8年度の統合を目指すということでまとめたが、子どもや親の気持ちを大事にしなければいけないと思う。馬道委員がおっしゃったように、国は小学校の教科担任制を進めようとしている。まずは阪谷小と小山小であるが、富田小や上庄小の児童の親にも情報を提供し、子どもにとって最善の方法を選択するのがよいと思う。

自分が祖父の立場で保育園に通う孫を見ていると、小さい集団で生活するのと大きい集団で生活するのでは全然違う効果がある。子どもにとって色々な見本がたくさんあり、年長者を目標にできる集団というのは大事だと思う。再編計画（案）の説明会では、子どもにとって何が大事かという点を十分に説明してもらいたい。

【教育長】市民の方々は色々な意見を持っており、その代表として検討委員会ではご検討いただいた。検討委員会の報告書を熟読し、将来どうしていくかも含めて再編計画（案）をしっかりと作っていかねばいけないと思う。

教育委員会として検討委員会に「学校再編検討に向けた基本方針」や「大野市が目指す学校教育」を出させていただき、教育委員会と検討委員会のベクトル

ルは一致していると考えている。これから、どのような再編計画（案）にしていくかということになるが、検討委員会のご努力に敬意を表しながら進めていきたいと思う。

大野市小中学校再編計画の改訂方針（案）については、以上とする。

3月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】3月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】2月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】2月の業務報告については、以上とする。

【議事】

【教育長】議案第16号 本願清水イトヨの里運営協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第16号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第16号については、提案どおり承認する。

【その他】

【教育長】その他何かあればお願いします。

【教育総務課長】教育に関する大綱が策定されたのでお配りする。内容をご覧いただきたい。

【審議監】上庄中学校の加藤裕司教諭が授業名人の表彰を受けた。また、有終南小学校の金森みか教諭が福井優秀教職員の表彰を受けたのでお知らせする。また、有終東小学校が、県の学校体育研究優良校に決定したのでお知らせする。

【松田委員】歩道除雪の出動命令はどこが所管しているのか。

【事務局長】建設整備課である。

【教育長】その他については、以上とする。

【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会 2 月定例会を閉会する。

午後 5 時 2 5 分終了

令和 3 年 3 月 2 3 日

(松田委員)

(羽生委員)